

日本教育心理学会 自主シンポジウム

**中学校におけるCTの育成**

～クリティカル・シンキングができるようになろう!～



1学年・CTの授業

2010.8.29(Sun.)  
於 早稲田大学白井市立大山口中学校  
松井 利一**千葉県版「豊かな人間関係づくり実践プログラム」の作成 (2006)**

\*「人間関係づくり」に焦点を当てたプログラム開発を進めるに至った経緯

**【問題点】**

- ・人間関係を築く力を日常生活の中で自然に身に付けることが困難な社会状況
- ・様々な問題やトラブル(いじめや不登校の問題、感情を抑制できないいわゆるキレる子の増加、公共におけるマナーの欠如、さらには子どもたちによる犯罪の多発など)の表面化
- ・人間関係づくりやコミュニケーション能力の育成を推進していくことが強く求められている。

**【対策】**

- ・千葉県教育委員会では、子どもたちの意識や行動を的確に捉えた「心の教育」の推進を千葉県教育の重点施策の一つに掲げ各施策を展開している。  
心の教育(道徳教育の充実)推進キャンペーン  
いのちを大切にすることを大切にするキャンペーン 等
- ・上の取り組みに加えて、人と人との関わりの中で、自分の思いを相手に的確に伝える力や、相手の立場になって考え、相手の気持ちを察することができるような「思いやり」の心を育てることが極めて重要であるとの認識から、子どもたちの「豊かな人間関係を構築する力の育成」に焦点を当てた実践プログラムの開発を進めることにした。

**千葉県教育の戦略ビジョンでは**

(2007.7)

- ・**県民からの提言等**: 子どもたちのコミュニケーション能力を育成するための教育プログラム(「ピア・サポートなど」)を作成し、各学校に浸透させる。
- ・**千葉県教育委員会**: 子どもたちのコミュニケーション能力の育成に向け、計画的・継続的な取組を推進します。小学校1年生から中学校3年生まで、子どもたちの発達段階に応じた豊かな人間関係づくりのための学習プログラムを全県的に普及させ、相手の立場を理解し、思いやりのある子どもたちの育成を図ります。

——部: 体系的指導プログラムという。

**体系的指導プログラム****各学年のテーマ**

- ・小学1,2年生 コミュニケーション
- ・小学3,4年生 感情
- ・小学5年生 問題解決
- ・小学6年生 コミュニケーション
- ・中学1年生 クリティカル・シンキング
- ・中学2年生 セルフ・コントロール
- ・中学3年生 意思決定

**プログラム開発校、研究推進校**

千葉県教育委員会が、大山口中学校・白井第三小学校、大山口小学校の3校を、平成18年度は『豊かな人間関係づくりのための実践プログラム開発校』に、平成19・20年度は『豊かな人間関係づくり研究推進校』に指定

- ・平成18年度: NPO法人教育臨床研究機構と連携し、授業実践を通して小学1年生から中学3年生までの36時間分のプログラム(指導案、プリント類等)を開発
- ・平成19・20年度: 実践プログラムに基づく授業実施(全授業公開)、授業の進め方等について他校へアドバイス

### 千葉県教育委員会から配付されたDVDの中身

平成19年度(平成20年度に一部改訂)

- 授業案・教材(小1～中3)
- 予告プリント(小3～中3)
- 映像教材(小1、小2、小3、小4、小6)
- 授業の様子紹介用映像(小2、小4、中1)
- カリキュラム一覧(テーマ、学習のポイント、実施時期等)
- はじめにお読みください
- 各学年の概要
- 授業案の使い方
- 用語集

### 指導案

- P1 目的、所要時間、準備物等
- P2 大まかな流れ
  - 復習と導入
  - 目標の提示と説明
  - 詳しい教示とモデルの説明
  - 子どもの実習活動
  - まとめ
  - 振り返り用紙の記入
  - 次回の予告
- P3～ セリフレベルの授業案、板書計画

### 中学1年生『クリティカル・シンキング』の学習概要

#### ・第1セッション

目標：自分の思考の仕方を振り返ろう！

問題に直面したときの、自分の行動としての思考の仕方を振り返る。



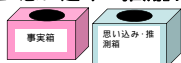
中学1年生ピア・サポート授業 第1セッション

“自分の思考の仕方を振り返ろう！”の学習  
 「人間関係をよくするには、相手も自分も大事にしなければならないと思いました」

#### ・第2セッション

目標：出来事を「事実」と「思い込み・推測」に分けられるようになろう！

- \* 1 . 行動する前に、自分はどんな感情が考える。
- \* 2 . その感情は、どんな出来事によって起こったのか考える。
- 3 . その出来事を「事実」と「思い込み・推測」に分ける。



中学1年生ピア・サポート授業 第2セッション

“出来事を「事実」と「思い込み・推測」に分けられるようになろう！”の学習  
 「事実と思い込み・推測の判断をしっかりと行い、行動に移したいと思います」

### ・第3セッション

目標：感情とその原因となる出来事を探ってみよう！

1. 行動する前に、自分はどんな感情が考える。
  2. その感情は、どんな出来事によって起こったのか考える。
- \* 3. その出来事を「事実」と「思い込み・推測」に分ける。



中学1年生ピア・サポート授業 第3セッション

“感情とその原因となる出来事を探り、分類してみよう！”の学習  
「クリティカル・シンキングは友人関係などに、とても必要なことだと感じました」

### ・第4セッション

目標：自分の考えていることを冷静に話せるようになるう！

1. 一番確かめたいことを疑問形「～？」で言う。
2. そう思った理由として事実を言う。
3. 相手に発言のチャンスを与える。



### 授業中に用いる教材

- 予告プリント(小3以上)
- 活動用プリント、まとめプリント、振り返り用紙
- フラッシュカード(一部のみ)
- 模造紙
- 掲示用プリント
- モデル掲示用DVD、モデル掲示用台本
- ヒントカード
- 紙芝居、漫画、イラスト

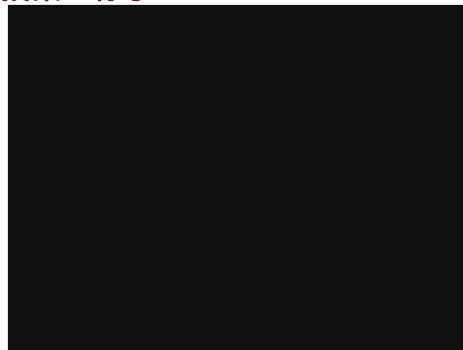
### 授業終了後に用いる教材

- 新聞
  - ポスター
  - チャレンジ・プリント
- 一般化・維持促進手続用

#### 〔参考〕

- \* 一般化：子どもたちが、学習したスキルや知識を指導以外の場面でも頻繁に用いるようになること
- \* 維持：子どもたちが、プログラムを卒業した後も、学習したスキルを継続して使用すること

### 授業の様子 \*ビデオによる



## 成果と課題

**成果** 生徒、教員、保護者等の感想を載せる。  
授業後の生徒の感想

- ・ 第1セッション  
 ぼくはいつも思い込みや推測で動いていたのですが、今回の授業でもう少し丁寧に考えれば友だちともっと仲良くできると思いました。
- ・ 第2セッション  
 事実と思い込み・推測に分けることは、どちらに入れていいのか迷ったり、事実だと思ったものが思い込み・推測だったりして難しかった。しかし、たくさん練習して、また普通の生活でも使っていき、使いこなせるようにしていきたい。そして、トラブルが起こる原因を少なくしていき、問題が発生しないようにしたい。

### ・ 第3セッション

場面に合わせて事実と思い込み・推測に分けて考えるのは難しかったけど、グループで考えたら何個かアイデアが出てきて良かった。特に、悪い思い込みがたくさん出てきて、良い方の思い込みは1つしかなかったからビックリした。

### ・ 第4セッション

6年生で学習したことを思い出せて良かったです。ライオンやヤギのような感じではなく、フクロウの聞き方で聞いていきたいと思います。モヤモヤの気分を吹っ飛ばす一番の方法が聞くことなので、どんどん使っていきたいと思います。

### 教員の感想等

- ・ 子どもたちの日常の会話の中にも、「クリティカル・シンキング」「ストップ&シンク」という言葉が聞かれるようになった。
- ・ 自分の行動パターンを多少は分析できるようになったと思う。理屈としては、しっかり理解できたと思う。それを行動につなげられるかは個人によるが、増えたと思う。
- ・ ケンカの原因を探る中で、「思い込み・推測」と「事実」を分けて考えていた。
- ・ 小学校での学習の成果で、第1セッションから導入がスムーズだった。

### 1学年保護者・外部関係者等の感想

- ・ 嫌なことがあっても感情的にならず、冷静に受け止めているところは授業の成果だと思います。(保護者)
- ・ 目標を決めて、それに向かって努力している姿が強く感じられます。少し前までの友だちとの関係で悩んでいた様子がなくなったようで、安心しております。(保護者)
- ・ 1年生の生徒たちがとても意欲的に楽しそうに学習している姿を拝見し安心しました。小学校からの系統性も垣間見られ、9年間の計画が少し見えてきました。(小学校教員)
- ・ 大変良い取り組みだと思う。将来見聞きすることを正しく理解し行動することができる大人になることを期待したい。(人権擁護委員)

### 課題

- ・ 「般化・維持を促進させるための一層の工夫」
- ・ 「評価方法の確立」
- ・ 「本授業に対する教員間の意識面での温度差」  
等

## 参考文献等

- ・ 千葉県教育庁企画管理部教育政策課作成  
豊かな人間関係づくり実践プログラムDVD (2007年4月)
- ・ 千葉県・千葉県教育委員会  
千葉県教育の戦略ビジョン (2007年7月)
- ・ 文部科学省教育課程課編集  
特色ある教育活動 (中等教育資料2007年11月号)
- ・ 白井市教育委員会  
千葉県教育委員会が推し進める『豊かな人間関係づくり推進事業』と白井市におけるピア・サポート・プログラムの実践 (平成20年度版)
- ・ 白井市教育委員会  
ピア・サポート・プログラム実践記録集 (平成21年1月28日)